

## 【時代の重大事故で変わりゆく事】

多くの修学旅行生が溺死した高松沖での紫雲丸事故は、文部省の通達で各小学校にプールが建設され男女児童に水泳訓練が実施されるきっかけとなり、「ボッテン」は影がうすくなった。

## 【ボッテン効力はどこに残っていたか】

筆者が旧制中学5年生時、校内水泳大会50m競泳で水泳部員にも圧勝した、又、大学生時のプールで私の横泳ぎが、古式泳法の水任流であることを浜寺水錬学校の教官に指摘された、ボッテン泳ぎの仕業であろう。

## 【ボッテンの行方】

美しい日本語が消えることは仕方がないが、富める見もそうでない見も一緒に泥水の中で育ててくれ長い礎に支えられた「ボッテン」は何処かに生きていて欲しい、消え去るには辛い、**「ボッテンは永遠に不滅です！！」**

### 《方言の残っている地域》

ボッテンの方言が現在の地区にどう残っているか、筆者が調べた範囲では海に面していない地域(豊中、高瀬、三野、山本、財田)は残っており、海に面している地域(豊浜、仁尾、観音寺、詫間)は残っていなかった

